

えひめ バイオマス リファイナリー フォーラム

参加
無料

定員:150名

■開催日

平成24年
7月24日 (火)
13:30~17:30
(受付13:00~)

■会場

テクノプラザ愛媛
テクノホール

松山市久米窪田337-1

『セルロースイノベーションの最前線と将来展望』

愛媛の産業特性を踏まえて

近年、バイオマス資源は、エネルギー利用や植物細胞の基本骨格であるセルロースナノファイバー（CNF）に着目した新たな材料創製に関する研究開発の進展等を背景に、バイオマスの利用に「バイオマスリファイナリー」という技術コンセプトが加えられ、化石資源の代替策としてだけでなく、わが国産業の新しい成長分野として注目されてきています。

愛媛県内には、紙産業、繊維産業、化学産業をはじめとして食品や健康産業等、将来、CNFを活用した製品作りが期待される様々な産業基盤が集積しているとともに、四国地域全体でも豊富なバイオマス資源に恵まれ、将来、本県が、四国を代表するわが国固有数のバイオマスリファイナリー拠点域[※]となりうる条件を備えているものと考えます。

本フォーラムでは、世界的にも最前線で取り組んでおられる我国第1級の研究者の方々をお招きして愛媛における可能性について考えます。

※: バイオリファイナリー (biorefinery) とは、再生可能資源であるバイオマスを原料に各種素材やバイオ燃料などを製造するプラントや技術のことを言い、これらの研究拠点や製品製造施設等の集積地域を拠点域として称します。申込みは裏ページへ



基調講演

バイオ素材の新展開ー
セルロースナノファイバー
の現状と可能性

京大大学生存圏研究所教授

矢野浩之氏



特別講演

「セルロースナノファイバー
を軸としたエネルギー及び
マテリアル製造技術」

産業技術総合研究所 バイオマスリファイナリー研究
センターセルロース利用研究チーム長 遠藤 貴士氏

フォーラム

CNFを核とした愛媛における産業
展開の可能性・基本方向について



「おかやまグリーンバイオ・プロジェクト」
ー岡山県におけるバイオマス利用の取組みー

岡山県産業労働部産業企画課 新エネルギー推進室
グリーンバイオ・プロジェクトマネージャー 小田喜一氏
(産業技術総合研究所中国センター イノベーションコーディネータ)



「コットンからナノセルロース化の可能性」

丸三産業 株式会社 専務取締役 森本 侃氏



フリートーキング

進行役 愛媛県産業技術研究所 技術開発部長
鈴木 貴明氏

参加者 講演者全員及び会場参加者

主催

公益財団法人
えひめ産業振興財団

後援

愛媛県産業技術研究所

■会場案内図



●交通機関
 松山空港より15Km(車で40分)
 JR松山駅より9Km(車で25分)
 松山観光港より20Km(車で40分)

伊予鉄横河原線
 鷹ノ子駅下車徒歩20分
 伊予鉄横河原線久米駅下車後
 伊予鉄100円バス
 久米窪田ループ線
 テクノプラザ愛媛口下車
 (徒歩5分)

松山ICより9Km(車で20分)
 川内ICより10Km(車で20分)

●駐車場
 一般駐車場61台(テクノプラザ愛媛)
 80台(愛媛県産業情報センター)

参加申込書

下記申込書に記載の上、FAXまたはEメールにてお申し込みください。

送信先 fax :089-960-1105

email: bsoffice@aspgw1.ehime-iinet.or.jp

申込者氏名	連絡先 TEL・FAX
所属団体・組織名	email
所在地	参加人数 人
備考	

■参加申込みは、財団ホームページからできます。